

報道発表

自殺対策強化月間における啓発展示および
「いのちをつなぐ手紙展」の開催について

3月の自殺対策強化月間において自殺対策をより一層推進するため、下記のとおり市民への啓発イベントを開催いたします。

本市では、第四次浜松市自殺対策推進計画の「孤立を防ぐ ～ひとりじゃないよ、大丈夫。～」の基本理念を基に、辛いときや困ったときに一人ではないこと、悩みを抱えた方が安心して安全に話していただける場所があることなどを周知してまいりました。

今回、下記2か所の会場において市民への啓発展示と、市内小学生から寄せられた「いのち・こころ」をテーマにしたメッセージとポスター原画の展示を行います。

つきましては、御多忙とは存じますが、期間中、御取材いただくとともに、自殺対策強化月間の周知につきましても御協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 事業名① 自殺対策強化月間 啓発展示
- 2 目的
 - ・家族会や当事者グループ等、精神保健福祉に関する機関及び団体の活動についての周知
 - ・こころの健康に関する情報や、相談窓口等の情報の周知
- 3 日時 令和8年3月2日(月)正午～3月16日(月)正午
- 4 会場 浜松市役所1階市民ロビー(中央区元城町103-2)
- 5 内容
 - ・市内精神保健福祉関連の家族会や当事者グループの紹介ポスター展示
 - ・自殺対策やこころの健康に関する啓発ポスター展示
 - ・こころの健康に関する相談窓口のチラシやリーフレット配布
- 1 事業名② いのちをつなぐ手紙展
- 2 目的
 - ・小学生から寄せられた「いのち・こころ」をテーマにした作品を通して様々な考えや体験談に触れることで、いのちについて考える機会としていただくと共に、いのちの大切さについて啓発する
- 3 日時 令和8年3月2日(月)正午～3月31日(火)正午
- 4 会場 浜松市市民協働センター「はまこら」2階展示スペース(中央区中央1-13-3)
- 5 内容
 - ・市内小学生から寄せられたメッセージとポスター原画の展示
 - ・こころの健康に関する相談窓口のチラシやリーフレット配布

※どちらの展示も、問い合わせ先は「精神保健福祉センター(053-457-2709)」になります。

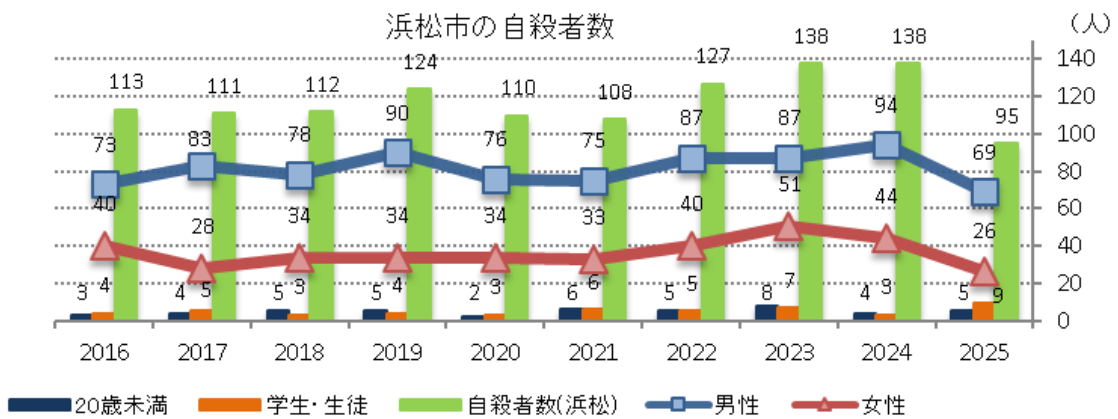
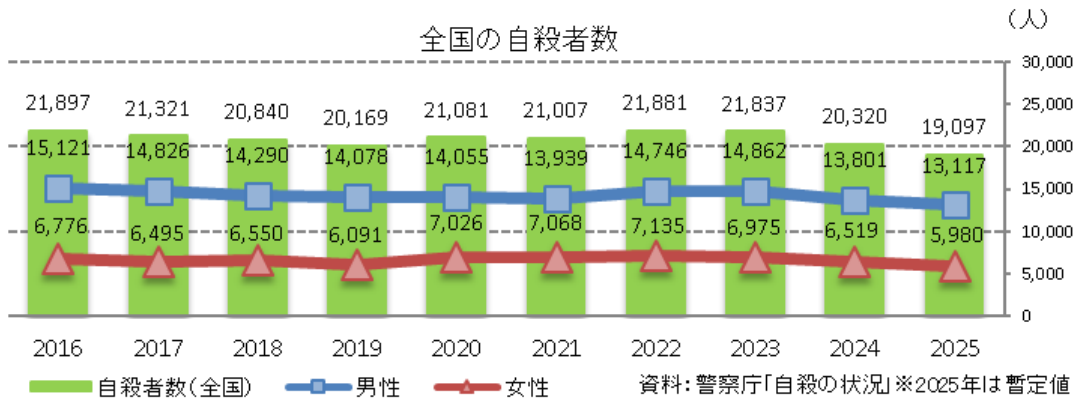
7 参 考

令和 7 年(2025 年)における全国の自殺者数は前年に比べ 1,223 人減少し、小中高生の自殺者数は 532 人でした。統計のある昭和 55 年(1980 年)以降、全体として初めて2万人を切りましたが、小中高生の自殺者数は最多となりました。

希死念慮の出現は 10 歳頃から、自殺企図をするのは 13 歳頃からと言われます。現在の小中高生世代は幼い時期にコロナ禍を経験しており、人と関わる事が制限され、関わってもらった経験が少なかった世代です。人と関わる経験の少なさから、誰かに相談することや自ら SOS を発信することを難しく感じる児童生徒が多いことも、増加の一因であると考えられます。

また、コロナ禍の影響を受けたのは他の世代でも同じであり、1 つの自殺には 10 倍の未遂があるといわれています。小さな変化を見逃さず、その都度適切に関わる必要があります。

自殺の多くは様々な要因が重なり連鎖することで起きており、社会・経済・医療・福祉等、複数の分野が連携して支援を行うことが求められます。浜松市では悩みを抱え自殺に追い込まれる方が 1 人でも少なくなるよう、今後も相談支援の充実を図り、次代を担う子どもや若者が将来に渡ってこころの健康を保持できるようメンタルヘルスに関する教育や啓発活動を推進していきます。



<本件に関するお問い合わせ>

浜松市健康福祉部 精神保健福祉センター

電話: 4 5 7 - 2 7 0 9 FAX: 4 0 1 - 1 0 2 8